



特定非営利活動法人

きんたろう倶楽部

## 平成 25 年 度 通 常 総 会

と き 平成 25 年 6 月 6 日 (木) 午後 1 時 30 分

と ころ 富山市ファミリーパーク 自然体験センター

# NPO法人きんたろう倶楽部平成25年度通常総会 資料一覧

## 第1号議案 平成24年度事業報告について

資料1-1：平成24年度事業報告概要

資料1-2：平成24年度事業報告

## 第2号議案 平成24年度収支決算について

資料2-1：平成24年度末の財産目録と貸借対照表

資料2-2：平成24年度特定非営利活動に係る事業会計収支決算書

資料2-3：平成24年度収支決算書（2）特別会計

資料2-4：監査の実施結果について

## 第3号議案 平成25年度事業計画について

資料3-1：平成25年度事業計画概要

資料3-2：平成25年度事業計画

## 第4号議案 平成25年度収支予算について

資料4：平成25年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

## 平成24年度事業報告概要

### 【森づくり】

きんたろうの森での月2回の定期活動を中心に活動している。14回の整備活動を行い、延べ227人の会員が参加した。昨秋には、念願の立山連峰を見通せる尾根部までの路を開削・整備（未完）し、新湊大橋も見渡せるとても眺望の良いポイントを得て、満足して昨シーズンの活動を締めくくった。定期的な里山整備活動の成果としてアピールして行きたい。

「市民参加の森づくり」事業では、本年度から、きんたろうの森隣接の民有地が加わり8地区となった。新たに支援することとした小羽の森を含め、それぞれの地元と協働で整備活動を実施した。ただし、山田Koroりんの森は、当倶楽部の単独活動となっており、今後の課題である。

その他、稲代、めひの野園もそれぞれの団体と協働で整備した。

協働団体も含む参加者述べ人数は、昨年度の420人（19回）に対し、737人（32回）と1.8倍となり、倶楽部の活動の基本となっている。

### 【地域の交流】

地域の諸団体と交流を広げている。

めひの野園家族会、北陸電力、まちづくりとやま、やまむろ保育園、悠久の森、環日本海環境協力センターとは、引き続き協働事業を実施した。また、特にファミリーパークとは、行事への積極的な参加などで連携を強めている。

子供達を媒介とした交流が増えている。

6月には、いきものメイト、バンブー・セイブズ・ジ・アースと協働で、山王まつりで竹クラフトづくりをし、8月のパーク夜間開園でも協力を得た。7月には、バンブーと協働で「南相馬こどものつばさ」に協力して、南砺市で流しソーメンを行い、県西部での活動デビューとなった。8月には、鶺鴒小おやじの会に協力して、小学校で竹クラフト作りをした。今後、この分野は強化して行きたい。

本年度から、富山市環境未来都市『呉羽丘陵での「人と自然との共生&再生エネルギー」フィールドミュージアム』プロジェクトチームに参加している。このチームでは、地域の諸団体と連携協力しながら、倶楽部としてはインディペンデンス・ボードウォークの実現にむけて活動している。

### 【里山の利活用】

里山整備の跡地の持続的な活用方法について模索している。

和紙事業では、和紙職人川原氏を雇用して、原材料の栽培から紙すきまでの一連の作業を体験しつつ、講座などを実施した。（8回。参加延べ人数94名）これらのイベントが新聞などでも何度か紹介された。桜谷小学校の卒業証書を担任の先生が和紙で作るという事業もその一つである。トロロアオイの花の利活用については成功していない。

薬草事業では、新たに、エゴマと杜仲の木の栽培を始めた。エゴマは、搾油を除く一連の作業と4回の講座を終えた。参加延べ人数45名。杜仲は、収穫には数年を要する見込みである。

新しく始めたハーブ事業では、パークのハーブ坂管理をしながら、ハーブ利用の講座を継続して開催した。(5回57名)

また、女性会員が中心になって新たにアロマ作りを始めた。

森の癒し事業では、秋と冬のノルディックウォーク、秋の里山自然セラピーを実施した。それぞれ11名、22名、10名の参加者があった。なお、冬のノルディックウォークでは、収穫したエゴマを使った五平餅づくりもした。

里山活用リーダー会の提案による「呉羽丘陵ウォーキングマップ作り」は、春と秋に実地踏査を実施し、(夏は事務局のみで実施)、地図にない路情報や植生の情報などを書き入れた。この事業で「北陸ろうきんNPO支援制度」に助成を申請したが採択とならなかった。

森づくりリーダー会の提案による「カブトムシ販売」は、5月には幼虫の頒布を、8月には成虫の販売をした。どちらもきちんと準備をすれば、収益を上げることが可能であることが分かった。

環境未来都市のプロジェクトの中で、本倶楽部が中心となって取り組むこととしたインデペンデンス・ボードウォークは、9月1日(日)の悠久の森フェスタに合わせたオープニングイベントに向けて準備を進めている。3月には現地測量と詳細ルート決定を行い、4月にはキックオフイベントを実施して、募金集めと愛称募集を開始した。

三井物産環境基金へは、和紙事業を中心にした応募を検討していたが、将来像を明確に提案することができず、応募を断念した。

## 【人材育成】

とやまの森づくりサポートセンター実施の「森づくり塾」を20名の会員が受講した。修得した技術を、きんたろうの森で実践してもらっている。今後、計画的に実践に活かしていくプログラムを作る計画である。

2月に福井で実施された「自然体験活動指導者養成講座」に、6名の積極的な応募者があった(事務局2名)。今後、自然体験活動の中核になっていただく。

## 【会員数】

現在の会員数は、正会員60名(9名増)、倶楽部会員76名(14名増)、賛助会員25口(7口増)である。新会員の半数13名が各種講座参加の機会であり、ホームページ等を見ての入会も4名あった。残りの8名は人的つながりからであった。引き続き、事業を通じての会員増に努力する。賛助会員については、独自の増強活動が必要である。

会員勧誘のツールとして、倶楽部紹介のパンフを作成した。関係機関の窓口に置いてもらっているほか、各種事業で活用している。

## 平成 24 年度事業報告

## 森づくり事業

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
4/11 (水)	森づくりリーダー会		11
4/15 (日)	森づくりボランティア交流会	場所：高岡市里山交流館 主催：とやまの森づくりサポートセンター	14
4/18 (水)	きんたろうの森開所式	安全祈願・下草刈り・竹林整備	33
4/20 (金)	きんたろうの森視察	森づくりコーディネーター	27
4/21 (土)	稲代地区国有防風林整備	名古屋シティフォレスター、富山森林管理署との協働	24
4/28 (土)	呉羽丘陵竹林整備ボランティアの集い	主催：富山市公園緑地課	36
5/9 (水)	きんたろうの森整備	竹林整備	21
5/16 (水)	きんたろうの森整備	階段整備	15
5/20 (日)	呉羽丘陵竹林整備西金屋地区	めひの野園家族会、北陸電力と協働。 めひの野園裏の竹林整備	46
5/23 (水)	とやま森の祭典	桜が池公園で、森づくりフェア 森とのふれあいフェスティバル	16
6/6 (水)	きんたろうの森整備	竹林整備、下草刈り	16
6/9 (土)	富山総合支援学校竹林整備	雨天のため中止	0
6/16 (土)	日立国際電気の森整備	日立国際電気の森の下草刈り 日立国際電気との協働事業	25
6/20 (水)	きんたろうの森整備	下草刈り	16
6/27 (水)	山田 koro りんの森整備	山田 koro りんの森下草刈り	14
7/4 (水)	きんたろうの森整備	階段整備、下草刈り	14
7/7 (土)	婦中ふるさと自然公園整備	婦中・各顔時裏手の竹林整備 地元住民、ガイヤ自然学校協働	25
7/8 (日)	飛越源流の森づくり	岐阜県高山市清見町夏厩地内	14
7/11 (水)	森づくりリーダー会		16
7/18 (水)	きんたろうの森整備	見晴し台への経路開削	14
7/23 (月)	稲代地区国有防風林草刈	名古屋シティフォレスター、富山森林管理署と協働	17
7月中	幼竹除伐	ファミリーパーク内全域の竹林整備 (全7日)	35
9/5 (水)	きんたろうの森整備	夏開削路の草刈・チップ撒き	14
9/9 (日)	富山国際大学里山林整備	中低木・草本伐採。国際大学と協働	32

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
9/11 (火)	森づくりリーダー会		9
9/15 (土)	とやまの森づくりボランティアの集い	魚津桃山運動公園 主催：とやまの森づくりサポートセンター	10
9/19 (水)	きんたろうの森整備	下段部雑木伐採、下草刈り	17
10/3 (水)	きんたろうの森整備	頂上付近の階段づくり	17
10/17 (水)	きんたろうの森整備	下草刈り、刈り払い機講習会	13
10/20 (土)	日立国際電気の森整備	日立国際電気グラウンドまわりの竹林伐採	40
	かぐや姫の里の集い	主催：とやまの森づくりサポートセンター	8
11/7 (水)	きんたろうの森整備	強雨のため中止	0
11/14 (水)	森づくりリーダー会		9
11/10 (土)	小羽の森整備	小羽の森雑木伐採、間伐材チップ化後チップ撒き	17
11/13 (火)	割山森林公園天湖森整備	散策道の整備、雑木伐採、下草刈り	110
11/21 (水)	きんたろうの森整備	頂上の切り開き、下草刈り	17
1/23 (水)	森づくりリーダー会		14
3/27 (水)	きんたろうの森整備	雪で傷んだ竹林の整備	20
		合 計	796

## 地域交流事業

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
6/1 (金)	山王まつりクラフト	いきものメイト、バンブーと協働	5
6/19 (火)	キャンドルナイト用竹伐り	まちづくりとやま、ファミリーパークと協働。(14歳の挑戦)	15
6/23 (土)	キャンドルナイト	主催：富山市ファミリーパーク	2
7/5 (木)	子守ネット植樹活動	やまむろ保育園と協働で植樹地の草取り	26
7/21 (土)	竹のゆりかご大作戦	主催：とやまエコ広場 六泉池で実施。雨天の為一部中止	0
7/23 (月)	稲代地区国有防風林草刈	名古屋シティフォレスト、富山森林管理署と協働	17
7/25 (水)	南相馬こどものつばさ	バンブーと協働で南砺市滞在中の南相馬の子供たちと交流	100
8/11 (土)	クラフト作り	パークの夜間開園で、カッコウ笛、ピーピー笛、木の実のブローチ作り	6
8/18 (土)	鶴坂小おやじの会クラフト	鶴坂小学校で竹のクラフト作り	6
8/29 (水)	流しそうめん用竹伐り	竹の伐採と搬出 保護司会も参加	26
9/1 (土)	悠久の森流しそうめん設営	次日の実施に向けて、竹のうつわの製作、竹の樋の設営	21
9/2 (日)	悠久の森流しそうめん	参加者に流しそうめんを提供	27
9/12 (水)	海辺の漂着物調査	岩瀬海岸で岩瀬小学校等と共に 財)環日本海環境協力センターの事業に参加協力	10
9/22 (土)	輝けいのちの集いクラフト	いきものメイト、バンブーと協働で竹のクラフト教室を実施	3
		合 計	264

## 人材育成事業

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
7/24 (火)	竹クラフト講習会	竹を使って、笛づくり	7
1/19 (土)	呉羽の里山講演会	呉羽丘陵の里山利活用の歴史 講師：村藤政雄	31
2/13 (水)	森づくり安全講習会	きんたろう倶楽部現地活動における安全について 講師：裏秀雄	24
2/9 (土) ～11(月)	自然体験活動指導者養成講座 in 福井受講	この分野での活動の中核となってもらおう応募者を派遣。	6
		合 計	68

## 里山の利活用事業

### (1) 和紙事業

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
4/7 (土)	かみすき	いきものメイトと協働で紙漉き	7
6/17 (日)	さとやま和紙講座 1	コウゾを植えよう!	10
7/1 (日)	さとやま和紙講座 2	トロロアオイを植えよう!	11
8/4 (土)	さとやま和紙講座 3	みんなで大きな紙を作ってみよう! (等身大のキリン、クジラ)	13
10/6 (土)	さとやま和紙講座 4	トロロアオイってなんだろう? トロロアオイのジェラート試食	10
11/4 (日)	さとやま和紙講座 5 (コウゾ蒸し)	コウゾを刈取ろう! こうぞ刈、コウゾ蒸し体験	11
12/9 (日)	さとやま和紙講座 6	コウゾ紙をつくろう! 呉羽産コウゾで紙漉き体験	12
1/26 (土)	さとやま和紙講座 7	紙すき応用編 香り付の和紙を作ろう	12
3/16 (土)	さとやま和紙講座 8	和紙で草木染をしよう	15
4月~12月	その他の作業 (緊急雇用)	コウゾの芽欠き、草取り、黒皮ハギ他 (111.5時間)	
		合 計	101

### (2) 薬草事業

#### 薬草シリーズ\_エゴマ

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
5/15 (水)	エゴマ講座 1	エゴマの種まき	12
6/15 (金)	エゴマ講座 2	エゴマの植つけ	7
9/8 (土)	エゴマ講座 3	エゴマの葉の試食	13
10/2 (火)	先進地視察	岐阜白川町GOEN農場見学	9
12/8 (土)	エゴマ講座 4	エゴマの実を楽しむ	13
5月~12月	その他の作業 (緊急雇用)	エゴマの草取り、取り入れ、乾燥、脱穀、選別 (58時間)	
		合 計	54

#### 薬草シリーズ\_杜仲

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
6/13 (水)	薬草シリーズ 2	みんなで植えよう!健康の木 杜仲茶	16
		合 計	16



### 薬草シリーズ\_オウレン

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
6月~9月	オウレン管理	オウレンの草取り (39時間)	
		合 計	

### (3) ハーブ事業

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
6/20 (水)	とことんハーブ講座 1	ハーブって何?	9
7/11 (水)	とことんハーブ講座 2	ラベンダー刈取り体験、ラベンダースティックづくり	18
8/10 (金)	とことんハーブ講座 3	ハーブ de 防虫 ハーブを使った虫よけスプレー	13
9/12 (水)	とことんハーブ講座 4	ハーブティー ハーブティーを味わう	10
10/24 (水)	とことんハーブ講座 5	エキナセアの植込みと追肥	7
5月~11月	ハーブ畑管理	ファミリーパークハーブ坂の除草他 (全8日)	43
		合 計	100

### (4) 森の癒し事業

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
9/29 (土)	里山の草木でアロマづくり	クロモジ	12
11/3 (土)	秋の里山ノルディックウォーク	ファミリーパーク園内をポールを使って散策	11
11/17 (土)	秋の里山自然セラピー	秋の里山散策と薬湯、薬膳	10
2/16 (土)	冬を楽しむかんじきウォーク &五平餅づくり	積雪がなく、ノルディックウォークに変更。 講師：茶木勝 収穫したエゴマを使って五平餅づくり。 講師：大沢野「ごへい祭」スタッフ	22
		合 計	55

### (5) 呉羽丘陵マップ作り

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
4/14 (土)	呉羽丘陵ウォーキングマップ	実施踏査 1 回目	13
7/24 (火)	下見		5
8/11 (土)	呉羽丘陵ウォーキングマップ	実施踏査のマップへの落とし込み	7
9/26 (水)	下見		5
10/21 (日)	呉羽丘陵ウォーキングマップ	実施踏査 2 回目	8
		合 計	38

#### (6) カブトムシ体験

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
5/2 (水)	カブトムシ幼虫採取	5月5日に行う体験事業の幼虫を、きんたろうの森で採取	19
5/5 (土)	カブトムシ掘体験事業	パーク入園者を対象に、里山整備の現地紹介と体験、カブトムシ掘りのイベントを実施。	14
		合 計	33

#### (7) I B W

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
10/28 (日)	I B W事業	金沢医王の里視察・交流	22
12/13 (木)	I B W事業	打ち合わせ	11
3/25 (月)	I B Wを作ろう基礎編	予定ルートの現地測量・詳細ルート決定 講師:I.B.O.Japan 八代理事長	20
		合 計	53

#### (8) わくわく田んぼ

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	人数
5月~9月	わくわく田んぼ維持管理	ファミリーパークわくわく田んぼの畔ぬり、草取り、のり面除草 (全13日)	42
		合 計	42

## 平成 24 年度の財産目録と貸借対照表について

## 1. 「NPO 法人きんたろう倶楽部が所有する財産目録」

(品目)

預 金	3, 1 0 4, 3 8 7 円	(平成 24 年度末積立金会計残高)
預 金	4 8 2 円	(平成 24 年度における預金利息)
預 金	7 0, 0 0 0 円	(平成 24 年度における寄付金)
合 計	3, 1 7 4, 8 6 9 円	(平成 24 年度積立金会計残高)

預 金 3, 9 4 9, 9 0 0 円 (平成 24 年度末現在の一般会計残高)

## 2. 「年度末貸借対照表」 (平成 24 年度末)

資産の部

(流動資産)

預 金 7, 1 2 4, 7 6 9 円 (一般会計、積立金会計)

未収金 0 円

(固定資産)

土地建物 0 円

(その他の資産)

出資金 0 円

(資産の合計) 7, 1 2 4, 7 6 9 円

負債の部

(流動負債)

借入金 0 円

未払い金 0 円

準備、引当金 0 円

預り金 1 1 4, 5 1 8 円 (社会・雇用保険料、所得税)

資本の部

(資本金)

資本金 0 円

積立金 3, 1 7 4, 8 6 9 円

収支差額 3, 8 3 5, 3 8 2 円

(負債資本の合計) 7, 1 2 4, 7 6 9 円

## 平成 24 年度特定非営利活動に係る事業会計収支決算書

平成 24 年 4 月 1 日から 25 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人きんたろう倶楽部 (単位:円)

科目・摘要	金 額		備 考
I 収入の部			
1 会費収入			
(1) 正会員会費収入	270,000		会費@5000 x 54 人
(2) 倶楽部会員収入	122,000		会費@2000 x 61 人
(3) 賛助会費収入	125,000	517,000	会費@5000 x 25 口
2 事業収入			
(1) 森づくり事業	60,000		チッパー機貸出
(2) 人材育成事業	0		
(3) 里山の利活用事業	162,900		体験事業参加費
(4) 地域の交流事業	88,900	311,800	体験事業参加費
3 助成事業収入			
市民参加の森づくり	619,000		富山市
保険料支援金	204,150		とやまの森づくりサポ ートセンター
活動強化支援金	60,000	883,150	とやまの森づくりサポ ートセンター
4 委託事業			
(1) 富山市森のちから	4,500,000		富山市
(2) 重点分野雇用創造 事業	5,429,746		富山市
(3) わくわく田んぼ維持 管理作業	154,025		ファミリーパーク
(4) 幼竹除伐作業	108,595		ファミリーパーク
(5) ハーブ坂管理	340,000		ファミリーパーク
(6) その他	25,000	10,557,366	竹のゆりかご大作戦
5 その他			
(1) 寄付金	8,015		
(2) 利息	736	8,751	北陸銀行
当期収入合計 (A)			12,278,067

科目・摘要	金額		備考
Ⅱ 支出の部			
1 事業費			
(1) 森づくり事業			
保険料	18,360		ボランティア保険賠償
	92,700		ボランティア保険傷害
	108,750		ボランティア保険動力
活動消耗品費	73,555		
燃料費	43,402		ガソリン代、機械燃料費
委託費	180,000	516,767	チッパー管理費
			〔重点分野雇用創造事業として〕
			活動消耗品 100,866
			燃料費 17,905
			機器購入費 54,313
			計 173,084
(2) 人材育成事業			
講師料	5,000		安全講習会講師謝礼
研修費	60,330		自然体験活動養成講座研修費
諸会費	18,000	83,330	CONE 会費
			〔重点分野雇用創造事業として〕
			活動消耗品費 1,260
			計 1,260
(3) 里山の利活用事業			
活動消耗品費	172,443		各講座の材料
講師料	47,000		ハーブ、エゴマ、ノルディック
			クウオーク各講座
旅費交通費	28,900		エゴマ先進地, 医王の里
通信費	1,689		送料
研修費	61,275		
施設利用料	22,000	333,307	
			〔重点分野雇用創造事業として〕
			活動消耗品費 286,497
			旅費交通費 3,128
			講師料 15,000
			リース料 30,000
			計 334,625
(4) 地域交流事業			
活動消耗品費	19,049		悠久の森流しそうめん材料
講師料	5,000		里山講演会講師謝礼
雑費	250	24,299	
(5) 重点分野雇用創造事業			
給料手当	3,838,805		既存社員 1,280,805
			新規雇用 2,558,000

科目・摘要	金額		備考
福利厚生費	512,125		既存社員 183,468 新規雇用 328,657
通信費	15,036		メール便
講師料	15,000		講座講師
リース料	244,200		パソコン、耕作機械
燃料費	21,033		ガソリン、機械燃料
活動消耗品費	442,936		
事務消耗品費	84,680	5,173,815	事務用品
2 管理費			
給料手当	3,927,787		
賞与	880,000		
通勤手当	119,408		
法定福利費	642,622		社会保険料、雇用保険他
福利厚生費	20,841		検診
通信費	167,608		電話使用料、郵送料 インターネット使用料
新聞図書費	38,234		新聞購読費、図書費
リース料	161,280		コピー機リース3か月分
事務消耗品費	376,972		事務用品、コピー機トナー
租税公課	19,800		収入印紙、軽四自動車税
保険料	68,990		軽四自動車保険料
研修費	22,950		森づくり活動コーディネーター、森林ボランティア会議
手数料	9,480		会費振込手数料
修繕費	28,791		軽四自動車修理代
旅費交通費	43,520		森林ボランティア会議他
諸会費	2,500		富山県社会保険協会会費
人件費	16,000	6,546,783	有償ボランティア
			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 重点分野雇用創造事業として  事務消耗品費 84,680  通信費 15,036  リース料 214,300  計 313,916 </div>
3 予備費	0	0	
当期支出合計			12,678,301
当期収支差額			-400,234
前期繰越収支差額			4,235,616
次期繰越収支差額			3,835,382

## 平成 24 年度 収支決算書

## (2)特別会計

## (収入の部)

単位：円

科 目	決 算 額	備 考
前期繰越金	3,104,387	前年度繰越金
積立金収入	70,000	寄付金 (オレンジマート)
貯金利息	482	預金利子(見込み)
収入合計	<b>3,174,869</b>	

次期繰越金額	<b>3,174,869</b> 円
--------	--------------------

## 監査の実施結果について

定款第 15 条第 4 項第 2 号並びに第 46 条の規定により監査を実施した結果について報告するもの。

(監査結果)

NPO 法人きんたろう倶楽部定款第 15 条第 4 項第 2 号並びに第 46 条の規定に基づき、NPO 法人きんたろう倶楽部の平成 24 年度にかかる業務を監査したところ、事業の内容及び収支決算は説明資料の通り適切に執行されているものと認めます。

平成 25 年 5 月 10 日

監事

田畑 玄 健



監事

市森 友明





## 平成25年度事業計画概要

### 【概要】

今年度は、緊急雇用の適用がなくなる。したがって、人が2名減員となり、収入は530万円の減額となる。また、委託事業「森のちから」も20万円程度の減額が見込まれる。これらは、昨年度の予算総額の4割に相当する。

そこで、和紙職人川原隆邦氏の雇用は打ち切る。減員は都合3名となる。そのため、ファミリーパーク、いきものメイトと事業が重なっている和紙、薬草事業については協同での事業とし、人員削減に対応する。

一方、インデペンデンス・ボードウォークを新規に始める。これには、会員からの労力提供に大いに期待する。

### 【森づくり】

8地区となった「市民参加の森づくり」事業は、引き続き倶楽部の基幹活動であり、着実に実施する。山田Koroりんでは、地元を巻き込む予定である。

きんたろうの森では、絶好のビューポイントを活かす活動を含めて、月2回の定期活動を引き続き活動して行くが、その一部をIBWのルート整備にも活かしていく。数年にわたるきんたろうの森での活動を一旦まとめて、倶楽部のアピール材料として使っていく。

これらの活動では、緊急雇用打ち切りの影響は、人手の面≪緊急雇用の人手依存率：27/557人（以後同様表記）≫でも資金の面でも、大きくはない。

パークからの委託事業である幼竹除伐≪30/105時間≫については、会員からのさらなる労力提供に期待して継続する。

### 【地域の交流】

地域の諸団体との協働事業は、継続して実施する。

新規のものが増加傾向にある子供達を媒介とした交流に積極的に参加し、ノウハウを吸収し、倶楽部が中心となって実施できるようにしていく。特に、昨年度派遣した「自然体験活動指導者養成講座」修了者には参加を促し、実践の場を通して力を養成して行く。

IBWの実現には、環境未来都市のメンバーのみならず、地域の諸団体・企業の支援も欠かせない。これを機会に、これら諸団体・企業との連携を大きく広げる。

### 【里山の利活用】

里山整備の跡地の持続的な活用の事業については、多くが模索中の事業であり、人手とお金に配慮しながら継続する。

和紙事業では、コウゾ畑の管理を川原氏に委託し、収穫物の処理も川原氏に任せる。倶楽部は、投入された人工と得られた収穫物のデータを得て、事業性考慮のデータとする。また、昨年度実施した講座については、パークおよびいきものメイトに任せる。

エゴマ事業は、環境未来都市の別のプロジェクトが大規模な事業を計画しており、その状況を見ながら、継続する。新たな費用はほとんど発生しないが、最終製品の「実・油」にするには、人手《77/77時間》と費用が必要となる。そのため、今年度は、会員の参加で会員が楽しむ分だけの収穫とする。また、いきものメイトが一昨年より実施して好評を得ている薬草講座を、協同で実施することとし、里山の薬草の活用をはかる。

わくわく田んぼ及びハーブ坂の維持管理は、パークからの委託事業であり、会員からの労力提供を受けて継続する。これらの事業は、《66/138時間》《103/206時間》と人手の面で緊急雇用への依存が大きかった事業であり、しかも一時期に作業が集中するので、会員からの格別の協力をお願いする。また、法面の草刈りは刈払機の中級の訓練としても活用する。なお、昨年度実施したハーブ講座は、今年度は実施しない。

森の癒し事業では、秋・冬のノルディックウォークは引き続き実施する。秋の里山自然セラピーは、初夏にも実施し年2回とする。女性会員が中心となって実施しているアロマづくりは、新しい分野の活動であり、今後の発展を期待し、引き続き実施する。これらには、緊急雇用の直接の影響はない。

呉羽丘陵ウォーキングマップ作りは、これら癒し事業や自然環境教育を実施して行く上での基礎となるものであり、引き続き注力するとともに、成果の発信もして行く。

インDEPENDENS・ボードウォークは、パーク内の予定ルート（キリン舎裏からトンボの沢・ふるさとの小路経由六泉通り650m）を3～4年で整備したいと計画しており、本年度は50m程度を予定している。夏の本格開始に向けて着実に準備を進める。起ち上げの資金は市の支援に期待している。運転資金は、市民から得るほか、地元企業などのスポンサーからの支援を得る。（すでに三井物産から50万円の支援を得ている。）多くの新しい人たち、企業との接点生まれる機会であり、その中で、倶楽部への理解と支援も求めて行く。

## 【人材育成】

とやまの森づくりサポートセンター等が実施する「森づくり塾」等の講座を引き続き紹介していくとともに、修得した技術等を、倶楽部の活動の中で発揮してもらうことに配慮して行く。特に多くの会員が修了している刈払機については、計画的に実践に活かしていくプログラムを準備して、技術の向上をはかる。

「自然体験活動指導者養成講座」のような倶楽部の活動に必要な研修・講座等に今後も会員を派遣し、中核人材を育成していく。

マップ作りやI BWを補強する基礎知識となる、呉羽丘陵の自然や歴史に対する知見を広げ深めるために、市民も対象とした「くれは森ビト養成連続講座（仮称）」を開催し、解説員を養成して行く。

#### 【会員数】

魅力ある活動を通じて、会員増に努める。

ホームページ、FACEBOOKでの情報発信、また、新聞等への露出度を積極的の増やして、市民への認知度を上げる。

I BW実施を機会に、多くの新しい人たち・企業との接触が生まれる。I BWへの支援を依頼するとともに、倶楽部への理解と支援もお願いし、会員の拡大を図る。

また、入会を容易にするために、年度途中での入会者には年会費の月割額を適用することとする。（理事会申し合わせ）

次のような会員数を目標とする。

正会員60名→80名      倶楽部会員76名→100名      賛助□数25□→50□

平成25年度事業計画

事業区分	事業内容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
森づくり	市民参加の森づくり							⇄	⇄	⇄							⇄			⇄			⇄	⇄	⇄												
	きんたろうの森	第1・第3水曜日						第1・第3水曜日																													
	地域と協働の森づくり	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄																													
	幼竹除抜(ファミリーパーク)				2日/週×5週																																
地域の交流								⇄	⇄	⇄							⇄	⇄	⇄				⇄														
里山の活用	薬草事業(いきものメイトと協働)							⇄			⇄						⇄			⇄			⇄														
	わくわく田んぼ・ハーブ坂の維持管理	あぜぬり						草刈り(あぜ、のり面、ハーブ坂)、水草取り わくわく田んぼ活動補助																													
	マップ作り							⇄			⇄						⇄			⇄						マップまとめ(HP掲載)											
	里山自然セラピー				⇄			⇄						⇄						⇄			⇄														
	ノルディックウォーク																			⇄									⇄						ノルディックウォーク(かんじき)		
	IBW		⇄								⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	(⇄)														
育人成材	森づくり塾受講支援	とやまの森づくりサポートセンター「森づくり塾」受講支援																																			
	くれは森ビト養成連続講座(仮称)	構想・企画・準備															★			★			★														

## 平成 25 年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

平成 24 年 4 月 1 日から 25 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人きんたろう倶楽部（単位：円）

科目・摘要	金 額		備 考
I 収入の部			
1 会費収入			
(1) 正会員会費収入	350,000		会費@5000 x 70 人
(2) 倶楽部会員収入	176,000		会費@2000 x 88 人
(3) 賛助会費収入	190,000	716,000	会費@5000 x 38 口
2 事業収入			
(1) 森づくり事業	40,000		チップ機貸出
(2) 人材育成事業	15,000		講座参加費
(3) 里山の利活用事業	224,000		体験事業参加費
(4) 地域の交流事業	30,000		体験事業参加費
(5) I B W	825,000	1,134,000	三井物産 50 万円を含む 50m相当分
3 助成事業収入			
市民参加の森づくり	500,000		富山市
保険料支援金	200,000		とやまの森づくりサポート センター
活動支援金	60,000		とやまの森づくりサポート センター
I B W初期費用 支援	500,000	1,260,000	富山市（申請中）
4 委託事業			
(1) 富山市森のちから	4,300,000		富山市
(2) わくわく田んぼ維持 管理作業	152,000		ファミリーパーク
(3) 幼竹除伐作業	105,000		ファミリーパーク
(4) ハーブ坂管理	20,000	4,577,000	ファミリーパーク
5 その他			
(1) 寄付金	0		
(2) 利息	500		北陸銀行
(3) その他	50,000	50,500	現有車売却
当期収入合計（A）			7,737,500

科目・摘要	金額		備考
II 支出の部			
1 事業費			
(1) 森づくり事業			
保険料	220,000		ボランティア保険賠償 ボランティア保険傷害 ボランティア保険動力
活動消耗品費	55,000		
燃料費	50,000		ガソリン代、機械燃料費
委託費	50,000		チップー機メンテナンス
人件費	16,000	391,000	
(2) 人材育成事業			
講師料	15,000		
研修費	50,000	65,000	
(3) 里山の利活用事業			
人件費	37,000		
活動消耗品費	64,000		
講師料	40,000	141,000	
(4) 地域交流事業			
活動消耗品費	30,000	30,000	
(5) I B W			
活動消耗品費	860,000		部材・工具・チラシ・看板
研修費	100,000		施工研修、先行地視察
講師料	20,000		施工・打付けイベント指導
旅費交通費	20,000		施工・打付けイベント指導
諸会費	100,000	1,100,000	I.B.O.Japan 入会・年会費

科目・摘要	金額		備考
2 管理費			
給料手当	4,890,000		給与 3,980,000 賞与 880,000
福利厚生費	750,000		社会保険料、雇用保険他
通信費	180,000		電話使用料、郵送料 インターネット使用料
新聞図書費	40,000		新聞購読費、図書費
リース料	402,000		コピー機リース 161,000 軽自動車リース 241,000
事務消耗品費	300,000		事務用品、コピー機トナー
租税公課	20,000		収入印紙、軽四自動車税
研修費	50,000		研修参加費、
保険料	70,000		軽四自動車保険料
手数料	10,000		会費振込手数料
修繕費	10,000		
雑費	10,000		
旅費交通費	50,000		
諸会費	3,000	6,785,000	富山県社会保険協会会費
当期支出合計			8,512,000
当期収支差額			-774,500
前期繰越収支差額			3,835,382
次期繰越収支差額			3,060,882